

	教育長	部長	次長	課長	補佐	係長	館長	館員
呈 欄								

令和5年度第2回名取市図書館協議会議事録

日時	令和6年1月16日(火) 午後2時～2時50分
場所	増田公民館 研修室2
出席委員	4名 大沼あゆみ委員 齋藤勇介委員 松本真奈美委員 本郷哲委員 (欠席:梶川牧子委員)
事務局出席者	名取市教育委員会 教育長 瀧澤信雄 " 生涯学習課 課長 佐藤徹也 名取市図書館 館長 加藤孔敬 " 司書 古瀬さおり " 司書 千田由紀
傍聴人	なし

会議概要

1 開会

2 教育長あいさつ (瀧澤教育長)

委員の皆様には、雪模様の寒い中お集まりいただき感謝申し上げます。

新年早々、能登半島地震で多くの方が亡くなり、避難生活を続けているところで心を痛めている。もうすぐ13年になる東日本大震災のことが思い出される。私たちに何ができるか常に考えていかなければと思う。

図書館では2階カウンター脇に募金箱を設置、石川県・富山県の本を集めたコーナーを作っている。

また、午前中市内の教頭会では、震災の後、石川県から多大な支援をいただいたこともあり、学校の方で子どもたちが何かできることがないか話し合った。すでに閉上小中学校で生徒会が中心となって募金活動を始めている。長い復興活動になると思うので、いろいろ考えていかなければならないのかなど思っている。

さて図書館は、コロナ禍で入館者数が一時減ったのが戻ってきたが、貸出数は減少傾向にある。しかし、事業報告にもあるが、松本先生にも審査をお願いしている「図書館を使った調べる学習コンクール」

で、子どもたちが図書館の本を使っているいろいろなことを調べてまとめた力作の作品数が増えている。もう一つ、「Let's 理科読」は、ガリレオ工房の協力で「空気のちから」ということについて取り上げ、多くの親子が参加した。子どもたちが理科に興味を持ったり、自分で調べたりといったことが最近少なくなってきたと思うが、そういったとき、本は非常に大きな力を持っていると改めて感じている。

名取市では学校にいち早く一名ずつ学校司書を置き、子どもたちの読書に力を入れている。これからも学校を始め子どもたちに本に親しんでもらいながら豊かな情操、あるいは考え方などを身に付けてほしい。

名取市図書館は新しくなってから5年が経過し、6年目を迎えている。取り組みについては後程報告するが、今後、より多くの市民の方に親しまれる良い図書館にするため、委員の皆様には忌憚のない意見を頂戴したい。

3 会長あいさつ(松本会長)

委員の皆様には、お忙しい中、またお寒い所お集まりいただき感謝申し上げます。

先ほど瀧澤教育長の話にもあったが、能登半島地震のことで心を痛めている。名取市図書館内でも支援を行っているということで、心強く思っている。

名取市図書館は開館6年目ということで、私も一利用者として利用させていただいている。先日、利用者カードの更新を忘れて自動貸出機を使おうとし、エラーになったが、窓口の方に親切に対応していただき無事借りることができた。この図書館も地域に親しまれる図書館として成長していくといい。

本日は、重要な議事があるので、委員の皆様には忌憚のないご意見をいただきたい。

4 会議成立の確認

名取市図書館条例第11条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しているため、会議は成立していること報告。併せて、名取市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条の規定により、公開の対象となることを報告。

5 議事

条例第11条第1項の規定により、松本会長が議長となり議事を進行。

(1) 令和5年度事業報告について

- ① 資料に基づき加藤館長説明。
- ② 行事等について、スライドショーにて古瀬司書説明。
- ③ 開館5周年記念動画「図書館5年間のあゆみ」視聴。

松本議長

貸出数は減ったが、来館者数は増えたとの説明・報告を受けた。様々な事業についての説明は、スライドや動画で視覚的で分かりやすかったと思う。

では、委員に意見・質疑を求める。

齋藤委員

スライドを用意してもらい分かりやすかった。活動の様子や利用者の表情を見ても、市民の居場所になっていると分かったので、貸出数は減ったがむしろ図書館は活用されていることが分かった。図書館

が根付いてきたのかなと思う。

今回のスライドを館内で流せば、図書館が普段行っている活動が分かり、おもしろいと思う。

本郷委員

スライドだったので、活動内容が文章より分かりやすかった。

図書館のホームページは文章が中心。このようなコンテンツがあるなら、ホームページにも載せれば、図書館に来る前に活動の様子が分かってよい。ただ、人の顔が映ると難しいところもあると思う。

前年度に比べ登録者数が減ったということだが、新規で 1324 人いるなら伸びていると思う。ますますがんばってほしい。

大沼委員

写真を見せていただき、本にかかわる仕事は夢のある仕事だと改めて感じる。数字の上下はあるのかもしれないが、皆様の心の拠り所になっていると思った。

一つお聞きしたい。相互台小学校では、宮農高生に大根の作り方を毎年教えに来てもらっている。分かりやすかったし、児童はとても喜び、宮農高に入りたいという子もいた。「Let's 理科読」で、宮農高の生徒が関わったところがあると聞いたが、どういった活動をしてもらったのか。

加藤館長

ガリレオ工房の手伝いをしていただいた。宮農の科学部の生徒に、紐を結ぶなど、子どもだけでは難しいことをアシスタント的にしていただいた。

松本議長

高校生がPOPを作ると飛ぶように本が借りられていると聞き、若い世代のプレゼン力がすごいと感じている。今、図書離れ、若い世代にもっと読書を、と言われているが、いろいろ工夫して下さり、可能性が広がったと思う。

(2) 令和6年度図書館運営方針について …資料に基づき加藤館長説明

令和5年度の運営方針から、次のように変更したいがよろしいか。

具体的施策、1 番目の重点目標の②を追加。2 番目の②の尚絅大学を訂正。③の一部文言を追加。
⑤文言の整理。

松本議長

令和5年度の運営方針との違い、令和6年度の運営方針(案)について説明があった。

では、委員に意見・質疑を求める。

本郷委員

「入手困難な資料」とは何のことか。

加藤館長

絶版で揃えられない資料などのことである。

齋藤委員

入手困難な本も連携して対応していただけるとのことで、よりきめ細かな対応が期待できる。

ホームページや SNS の活用ということも、若い世代やつながりのある方々へ広く情報発信していただけるのかなと思う。

委員

案のとおりで、異議なし。

(3)その他

令和 5 年度図書館要覧の配布

松本議長

お気づきの点はあるか。

なければ終了とする。

委員

なし。

6 副会長あいさつ(大沼副会長)

事業報告、これまでの取り組みを写真も含めて分かりやすく示していただき、有意義な時間が過ごせた。感謝申し上げます。

相互台小学校のことで恐縮だが、本校の齋藤司書が職員提案で、名取市の子育て世代の母親たちに図書に親しんでもらう、名取版マタニティブックスタートを提案したところ、奨励賞をいただき、うれしく思っている。

本校は2月3日が開校記念日だが、開校当初司書として勤めていた、柴崎悦子前館長をお呼びして話を聞くことにより、さらに子どもたちが読書に親しめればよいと考える。

これからも読書推進に努めたいと考えている。

7 閉会

令和5年度 第2回名取市図書館協議会

日時 令和6年1月16日(火)
午後2時～

場所 増田公民館(研修室2)

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 事

(1) 令和5年度上半期利用状況及び事業報告について

(2) 令和6年度図書館運営方針について

(3) その他

4. 閉 会

令和5年度上半期（4月～9月）

図書館利用状況及び事業報告

名取市図書館

1. 令和5年度上半期利用状況

(1) 個人利用者数

①延利用者数（当該年度上半期に貸出の利用があった延べ人数）

令和4年度上半期	69,309	(単位：人)
令和5年度上半期	70,398	
前年比	1,089	
	1.6%	

②新規登録者数（当該年度上半期に利用者カードを作成した実人数）

令和4年度上半期	1,354	(単位：人)
令和5年度上半期	1,324	
前年比	-30	
	-2.2%	

(2) 貸出

①場所別貸出数

(単位：点)

年度	名取市図書館			公民館 図書室	貸出総数
	個人	団体	計		
令和4年度上半期	254,297	2,589	256,886	1,539	258,425
令和5年度上半期	246,206	3,334	249,540	1,883	251,423
前年比	-8,091	745	-7,346	344	-7,002
	-3.2%	28.8%	-2.9%	22.4%	-2.7%

②分類別貸出数

(単位：点)

	個人	団体	合計
総記	1,806	23	1,829
哲学・宗教	5,143	16	5,159
歴史・地理	6,993	14	7,007
社会科学	11,366	29	11,395
自然科学	8,842	37	8,879
技術・実用	18,561	50	18,611
産業	5,084	15	5,099
芸術・スポーツ	7,293	55	7,348
言語	1,534	10	1,544
文学	5,413	25	5,438
小説	26,201	49	26,250
文庫本	11,103	17	11,120
郷土資料	638	22	660
行政資料	4	7	11
東日本大震災	148	0	148
参考図書	23	2	25
大活字本	1,235	9	1,244
洋書	285	8	293
マンガ	6,608	4	6,612
雑誌	12,051	11	12,062
複製絵画	2	0	2
合計	130,333	403	130,736
令和4年度上半期	130,723	779	131,502
前年比	-390	-376	-766
	-0.3%	-48.3%	-0.6%

(単位：点)

	個人	団体	合計
児童書	31,396	758	32,154
児童読物	21,329	166	21,495
絵本	52,060	1,617	53,677
紙芝居	1,747	378	2,125
布絵本	70	4	74
合計	106,602	2,923	109,525
令和4年度上半期	113,519	1,809	115,328
前年比	-6,917	1,114	-5,803
	-6.1%	61.6%	-5.0%

(単位：点)

	個人	団体	合計
CD	942	0	942
DVD	8,329	2	8,331
合計	9,271	2	9,273
令和4年度上半期	10,055	1	10,056
前年比	-784	1	-783
	-7.8%	100.0%	-7.8%

③年代別貸出数（個人貸出）

（単位：点）

	0～6	7～12	13～15	16～18	19～29	30歳代	40歳代
令和4年度上半期	15,571	38,052	6,338	2,774	9,854	41,227	52,651
令和5年度上半期	13,324	36,652	6,663	2,616	9,692	36,742	51,452
前年比	-2,247	-1,400	325	-158	-162	-4,485	-1,199
	-14.4%	-3.7%	5.1%	-5.7%	-1.6%	-10.9%	-2.3%

	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
令和4年度上半期	27,023	28,895	26,460	5,452	254,297
令和5年度上半期	27,143	28,227	26,997	6,698	246,206
前年比	120	-668	537	1,246	-8,091
	0.4%	-2.3%	2.0%	22.9%	-3.2%

④公民館別内訳

（単位：点）

	閉上	下増田	館腰	愛島	高館	名取が丘	増田西
令和4年度上半期	76	1	28	38	64	46	40
令和5年度上半期	111	0	252	61	24	54	29
前年比	35	-1	224	23	-40	8	-11
	46.1%	-100.0%	800.0%	60.5%	-62.5%	17.4%	-27.5%

	相互台	ゆりが丘	那智が丘	合計
令和4年度上半期	837	161	248	1,539
令和5年度上半期	847	114	391	1,883
前年比	10	-47	143	344
	1.2%	-29.2%	57.7%	15.6%

(3) リクエスト

（単位：件）

	所蔵	購入	借用					合計	キャンセル	合計
			県図書館	県内※	県外	尚綱	国会			
令和4年度上半期	15,828	726	226	528	20	1	0	17,329	49	17,378
令和5年度上半期	15,460	806	210	482	18	3	0	16,979	69	17,048
前年比	-368	80	-16	-46	-2	2	0	-350	20	-330
	-2.3%	11.0%	-7.1%	-8.7%	-10.0%	—	—	-2.0%	40.8%	-1.9%

※主に県内市町図書館より借用し、令和5年度は宮城学院女子大学より1件借用

(4) 入館者数

	入館者数（人）	開館日（日）	1日平均（人）
令和4年度上半期	132,941	151	880
令和5年度上半期	146,563	151	970
前年比	13,622	0	90
	10.2%	0.0%	10.2%

2. 令和5年度上半期事業概要

(1) 行事

【子ども向け】

行事名	開催日	内容	参加人数	備考
ミニミニおはなしタイム	毎週木曜日	未就園児を対象としたおはなし会	327人	
ピヨピヨおはなしタイム	毎月第3水曜	0歳児とその保護者を対象としたおはなし会 (6/21・9/20は、保健師・栄養師・子育て コーディネータによる育児相談会も実施)	120人	共催：7月19日ヤクルトと包括連携事業で開催 28人
土曜日のおはなし会	毎月2回	概ね3歳以上を対象としたおはなし会	179人	
子ども映画会	毎月第1日曜	子ども向け映画の上映会	167人	
としょかんこどもまつり	4月22日	おはなし会、工作等	230人	
中学生イラストコンテスト	6月	名取市内に在住する中学生からイラストを募集	19作品	
図書館を使った調べる学習コンクール「チャレンジ講座」	7月の土・日・祝に開催	本を使って調べるコツやまとめ方について	33人	1日2組定員で、11日間開催
親子で図書館体験「1日こども司書になろう！」	8月18日・19日	貸し出しやレファレンス、選書体験などの司書のお仕事体験	41人	
子ども読書活動推進事業 Let's理科読 空気のちから	7月30日	ガリレオ工房による科学の実験と本の紹介	132人	ボランティア：北高21人・増中6人・宮農10人

【一般向け】

シネマ倶楽部	毎月第3日曜	一般向けの映画の上映会	210人	
ナイトライブラリー	4月28日	笑って健康	32人	毎月最終金曜日の閉館後に開催 などと
	5月26日	ピアノサロン・コンサート	50人	
	6月30日	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	17人	
	7月28日	アンニョンハセヨ！イ・テホン先生と学ぶ韓国文化	46人	
	8月25日	J.S.バッハからの贈りもの2	49人	
	9月29日	えっくおじさんと十五夜にうさぎを作ろう！	37人	
図書館の本で楽しもう！	5月9日	布で作る春の花	15人	などと
	8月8日	和紙の紋きり遊びで作るマイ団扇（うちわ）	15人	
暑い夏は図書館で涼もう！	8月2日	「熱中症予防セミナー」&健康測定会	27人	共催：大塚製薬・日本生命と包括連携事業で開催
ワークショップ	6月18日	みんなで作ろう！モッツアレラチーズ	28人	などと
歴史講座	9月18日	『牟宇姫への手紙』にみる伊達家の日常	36人	などと
データベース講習会	毎月第3金曜日	河北新報・読売新聞・官報・国立国会図書館の操作講習会	1人	

(2) 図書館協議会

開催日	場所	内容	備考
6月30日	増田公民館 講義室	令和4年度事業報告について 令和5年度事業計画について	出席者 委員5人 事務局 5人

(3) 研修会

研修会名	開催日	内容	参加人数	主催
中学校司書研修会	4月19日	年間計画について、情報交換	5人	図書館
	5月12日	イラストコンテストについて、情報交換	5人	
	6月9日	ブックリスト、調べ学習コンクールレブリカ展について、情報交換	5人	
	8月1日	トーハン ブックフェア見学	4人	
	8月4日	しおりコンテストについて、情報交換	4人	
	9月8日	下半期の年間計画について、情報交換	4人	
図書館担当職員研修会	7月5日	パスファインダーの作成方法について	25人	市教育委員会

(4) その他

①校外学習・職場体験・視察等

- 5月17日 視察 大熊町教育委員会 11人
- 7月25日 視察 陸前高田市立図書館 3人
- 7月25日・27日・28日 インターンシップ 宮城県農業高等学校 2人
- 8月1日～2日 中堅教員研修 増田西小学校 1人
- 8月9日 視察 角田市教育委員会 3人
- 8月24日 インターンシップ 尚綱学院大学・宮城農業高等学校 各1人
- 8月22日 視察 横手市立図書館 4人
- 8月22日～26日 実習 聖和学院短期大学 2人
- 8月29日 視察 花巻市立図書館、ボランティア団体「結いの会」 22人

②出前講座

- 6月8日 館腰公民館 「月齢にあった絵本の選び方」 0歳児向け 親子3組
- 6月23日 相互台公民館 「絵本のある子育て」1～3歳児向け 親子6組
- 7月5日 増田公民館 「成長にあわせた絵本の選び方」1～3歳児向け 親子5組、0歳児1名

③保健センターでの活動(7か月児相談)：利用案内の配布

- ④増田地区高齢者サロン(あがらいん)への配本 毎月1回(第1火曜日)6回
増田地区高齢者サロン(あがらいん)での読み聞かせ 7月20日、9月21日
- ④公民館巡回業務(ゆりが丘・相互台・那智が丘公民館) 隔週木曜日 13回

⑤学校図書館支援センター業務

- ・市内中学校及び閉上小中学校図書館巡回業務 毎月1回 6回
- ・支援センターだより(教職員向け)の発行 3回
- ・中学校司書研修会開催 6回(再掲)
- ・図書館担当職員研修会開催 1回(再掲)
- ・小中学生向けブックリストの作成
- ・中学生イラストコンテスト開催(再掲)

令和6年度 名取市図書館運営方針（案）

1. 基本方針

「地域を支える知の拠点施設」として、資料や情報の提供によって様々な課題解決を支援するとともに、文化的で豊かな暮らしを営むための読書活動を推進し、地域や市民に親しまれる図書館を目指す。

2. 重点目標

- (1) 資料情報の提供と課題解決支援の充実を図る
- (2) 学習機会の提供と読書活動を推進する
- (3) 市民や各種団体と共に事業を展開する

3. 具体的施策

重点目標	具体的施策
資料情報の提供と課題解決支援の充実を図る	①各種図書館資料を計画的に収集し、蔵書の充実を図る。 ②入手困難な資料においては、県内外の図書館と連携して資料提供に努める。 ③図書館サービス向上のため職員研修の充実を図る。
学習機会の提供と読書活動を推進する	①乳幼児から小学生まですべての子どもが本と出会う機会を提供する。 ②市内の中学校や高校・高専・大学と連携し、若者世代の読書支援を推進する。 ③全城サービスの観点から公民館図書室の充実を図り、住民ニーズに応じていく。 ④身体に障がいがあり、図書館利用や読書が困難な人に対して、きめ細かなサービスの提供と環境整備に努める。 ⑤図書館の利用を促進するため、ホームページやSNS等を活用し広く情報を発信する。
市民や各種団体と共に事業を展開する	①図書館友の会（なとと）や図書館活動に賛同する各種団体と事業を実施する。 ②ボランティアを育てるための研修会を行う。